

2022年8月15日

高知教職員組合機関紙

No. 540



教え子を
再び戦場
に送らない

日教組高知

発行所
高知市本町4丁目1-32
こうち勤労センター5F
高知教職員組合(日教組高知)
電話: 088(875)1642
FAX: 088(875)0194
http://jtukochi.sakura.ne.jp/
e-mail:jtukochi@lime.ocn.ne.jp
定価10円(組合員の購読料は組合費に含む)

2022 教育研究集会【教研】(対面・WEB 開催) 8.27(土) <高知会館>

参加費無料

◇ 『全体講演 (こうちあったか教育シンポジウム)』

「人権教育は、未来への希望の灯 (あかり) ~子どもと共に学び、子どもと共に泣いて笑おう!~」

講師: 久保 敬さん (元大阪市立木川南小学校長)

◇ 『学び場』・『分科会』 ⇒ 未組・臨時講師の方も大歓迎です!!

① 「学び場」【臨時講師・若年次教職員対象の分科会】

「子どもの『できる!』をふやす支援 ~『ほんの少し変えるだけでうまくいく』の活用~」

講師: 吉本 恭子さん (教育支援センターみらい センター長)

② 事務職員対象 分科会 講師: 和田 賢一さん (日本教職員組合)

③ 養護教諭対象 分科会

対面・Web 併用開催となりました。

「子どもの言動を翻訳する」

講師: 栗飯原良造さん (鳴門教育大学大学院 特命教授)

④ 人権・同和教育、特別支援教育 分科会

【実践報告】 「性の多様性について考える授業」 高知県 宮田 伯子さん

「どうすれば差別のない社会になるのだろうか」

~小学校6年生社会科における部落問題学習を通して~ 香川県 嶋村 太伸さん

【共同研究者】 戸田 雅威さん

スケジュール

12:45~ 受付 → 3F 飛鳥にお越しください。受け付けにて、座席のご案内をさせていただきます。
※検温、マスクの着用、手指の消毒等のご協力ください。
※コロナ感染対策として、指定された座席へご着席くださいますようお願いいたします。

13:00~ 開会行事

13:10~ 全体講演 (こうちあったか教育シンポジウム)

15:10~ 学び場・分科会

※日教組高知は、学校現場で日々奮闘されている、一人職のみなさんも応援しています!

※各分科会にどなたでも参加可能ですので、どうぞお気軽にお越しください。いっしょに学びましょう!

16:45 各会場ごとに閉会



参加希望者は<TEL 088-875-1642、HP、右のQRコード>からお申込みください。

Web参加の方は事前申し込みが必要です。後日、パスコード等を直接お知らせします。

なお、開催日当日の会場への飛び入り参加も歓迎します!

※コロナ拡大等、諸条件により中止となる場合は、HPまたは直接ご連絡いたします。



2022 採用をめざす会 【二次対策】への参加・協力 ありがとうございました！！



【二次試験の傾向と対策】



「どんな先生になりたい？」



【自己評価書作成中！】



【模擬授業に挑戦～】



【ドキドキ！個人面接】

教員採用試験二次試験対策として、2回の講座を開催しました。7/16(土)は、提出が必要な自己評価書や申告書の書き方と面接練習を行いました。自分の「教育観」を磨くとともに、「どんな先生になりたいか」「どんな授業をめざしていくのか」「どのように成長していきたいか」等、自分を見つめ、強みを意識化していきました。

7/31(土)の2回目では、指導案作成や模擬授業、個人面接を行いました。参加者は組合の先輩たちのアドバイスに耳を傾けながら、熱心に取り組んでいました。

また、例年行っている個別の模擬授業・面接練習にも毎日のように問い合わせがあり、試験直前までサポートを行いました。さらに、今年からメールによる指導案作成の相談も受けるようにし、時間や場所を気にせず勉強ができるよう、お手伝いさせていただきました。参加されたみなさんが、よい結果を迎えられることをお祈りしています。

ご協力いただいた組合員のみなさん、ありがとうございました。これからも、学び合い・支え合う組合をめざして、いっしょにがんばりましょう！

レッツ・スキルアップ講座【人権・同和教育編②】

中止のお知らせ



8/21(日)に予定をしていました、レッツ・スキルアップ【人権・同和教育編②】は、コロナウイルス感染症の拡大により、中止といたします。3回目となる次回は、11月を予定しています。

第3回の詳細につきましては、開催日が決定次第、HP、SNS、チラシ等にてお知らせします。

レッツ・スキルアップ講座【図画編】

日時：9/10(土) 14:00～16:00

16:00～18:00

会場：福祉交流プラザ 研修室D 無料駐車場 有
詳しくは、同封のチラシ・HPをご覧ください。





みんなでやろう！いっしょにやろう！

とりくみ&日程



面白いことがしたいなあ。
アイデア募集中です！



【日教組高知】 ※ 日程の追加・変更等については、HP をご確認ください。
08/20 (土) 12:00~14:00 9/3、17 (土) 12:00~14:00 (香美教育会館)
「かみっこ」フードパントリー活動・食材提供日

~~08/21 (日) 「レッツ・スキルアップ講座」【人権・同和教育編②】~~
→ コロナ感染拡大のため中止

08/27 (土) 13:00~16:45 (高知会館) 「2022 教育研究集会」【教研】
(対面・WEB 併用開催)

09/10 (土) 14:00~18:00 (福祉交流プラザ 研修室 D)
「レッツ・スキルアップ講座」【図画指導編】

09/17 (土) 13:30~16:00 (第六小学校)
「レッツ・スキルアップ講座」【タブレット活用編②】

010/1 (土) 10:00~12:00 (高知会館) 第 3 回 県市合同役員会
※会場「香美教育会館」 → 「高知会館やまもも」に会場変更します。

010/29 (土) 13:00~16:30 (高知会館) 「四国ブロック 母と女性教職員の会」

02023/3/4 (土) 10:00~12:00 (高知会館予定) 「高知市教組 第 77 回定期大会」
02023/3/4 (土) 13:30~16:30 (高知会館予定) 「日教組高知 第 103 回定期大会」

※「レッツ・スキルアップ講座」、青年部・女性部・養護教員部・事務職員部等の学習会等については、日程・内容等が決定次第、その都度、機関紙やHPでお知らせします。

日教組高知は、高知で頑張るあなたを応援しています！！

加入・申し込み等は TEL : 088-875-1642 まで。県外出身の方、臨時講師の方、大歓迎！！

SNS では活動の様子や最新情報を配信中。
学習会等の参加申し込みもできます。

登録をお願いします！HP も随時更新中！



日教組高知 HP



公式 LINE



jtu_kochi



@jtukochi



高知県人事委員会に申し入れ

公務労働の実態改善勧告を！

7月15日、県公務労協・三者共闘（自治労県本部・県職連合・日教組高知）は、高知県人事委員会門田純一人事委員長に対して、「2022年度高知県人事委員会勧告及び報告に関する申し入れ」要請を行ないました。

冒頭、自治労高知県本部中平中央執行委員長より、「2022春闘における民間賃金の引き上げは昨年を上回る率・額で集約されつつある。県内においても連合高知中間総括で中小組合が健闘している。しかし、物価高騰により生活が厳しく影響されている。公務労働現場の意欲向上につながる諸改善が実現するよう精いっぱい尽力いただきたい。」とあいさつを述べました。



【要請主旨】

- (1)本年度の県内民間調査作業の状況について確認をする。
- (2)月例給・一時金の引き上げについては、政府が最低賃金や3%賃金引き上げの必要を認識するなど新たな情勢を後押しとして前向きな改善を行うこと。
- (3)自家用車使用者の通勤手当について、ガソリンの高騰があるなか引き上げを検討すべき。
- (4)今後の定年引上げに伴う措置も含め、再任用職の給与について定年前職員との均衡をはかること。
- (5)会計年度任用職については、課題である勤勉手当の支給について、何らかの言及をすべき。
- (6)「働き方改革」について、「あるべき上限規制」を超えないための策を講ずべき。
- (7)男性の育児休業・育児参加のための休暇が10月1日からより柔軟に取得可能となるが、より取りやすい環境整備を言及すべき。

【教育現場の実態と要請について】

日教組高知高石委員長からは、学校教職員の働き方の実態と労働環境の改善、職務に見合う賃金水準の改善について、報告・言及するよう要請をしました。

- (1)学校現場の困難な勤務実態、高知独自の教育課題に取り組んでいる職務の複雑さ・困難および責任の度を十分に勘案し、教職員が意欲をもって働くことができるよう、少しでも給与水準を改善していただきたい。
- (2)昨年度に増して初任者や若年次教員がメンタルで病休あるいは早期退職があり、補充・代替配置も困難となっている学校が増えている。学校安全衛生体制が機能するよう支援体制に言及してほしい。また、ハラスメント防止として、職場において「対話による丁寧な助言・支援に努める」ことも強調してほしい。
- (3)長時間勤務の是正について、現場の先生方はなかなか実感できていない。本年度は、改正給特法の付帯決議にもとづいて、文科省が「教員勤務実態調査」を抽出で実施する。先生方の困難な勤務実態が「詳しく確かに把握」され、目的にある「今後の教育環境の改善」につなげられるよう、特に言及してほしい。

高知県人事委員会は、昨年度並みの民間企業・事業所（92か所）に対して月例給や一時金調査を実施するとしています。中央の人事院勧告は8月、それを受けて高知県人事委員会としての報告・勧告は10月となります。それぞれの節目の時期で、三者共闘は申し入れの回答をもとに交渉・協議を積み重ねていきます。

仕事の悩み・困りごとはありませんか？
しんどくなる前に、書記局までお電話ください。
日教組高知 書記局 Tel088-875-1642



話すだけで、気持ちが少し楽になりますよ！

8/8 人事院が給与等勧告

月例給・一時金とも3年ぶりに増額改定

公務労協・公務員連絡会は6月20日に本年の人勤期要求書を提出して以来、幹事・書記長・委員長各クラス級での交渉を積み上げ、8月4日の人事院川本総裁との交渉において最終回答を引き出しました。



【人事院総裁による回答】

1 給与改定について

○勧告日は8月8日(月)

○月例給は0.2%台前半の較差で増額(0.23% 921円)

○特別給(一時金)は0.10月分の引き上げ(4.30→4.40月)

※俸給表改定については30歳台半ばまでの若年層で重点改定し、初任給を大卒で3,000円、高卒で4,000円引き上げる。

※特別給引き上げは、今年度について12月期の勤勉手当配分し、来年度以降は6月期及び12月期で均等配分する。勤勉手当引き上げ分の一部(0.02月分)を用いて、上位の勤務成績区分に係る原資とする。

2 公務員人事管理に関する報告について

○長時間労働の是正にむけて、本年4月に新設した勤務時間調査・指導室において各府省に対する超過勤務時間の適正管理等の指導を行う。

○業務量に応じた定員の確保について定員管理担当部局に対し必要な働きかけを行う。

○人材の確保及び育成、能力・実績にもとづく人事管理の推進、仕事と家庭の両立支援、ハラスメント防止についても言及する。

【公務員連絡会武藤議長より見解】

(1)本年の月例給については、初任給の引上げと30歳台半ばまでの職員が在籍する号俸について引上げるとの回答があった。このことは、公務における人材確保や非常勤職員の待遇改善にも寄与することから、一定の評価はできるものの、俸給表全体を改定するための較差に至らなかったことは、われわれが求めた全世代への配慮の面からは決して満足のものではない。

(2)一時金について、0.10月引き上げるとの回答であった。3年ぶりに支給月数増となることは、コロナ禍前の水準の回復には至らないものの、組合員の期待に一定程度応えたものと受けとめたい。

また、勤勉手当の支給月数の引上げ分の一部を用いて上位の成績区分に係る原資を確保することは、交渉・協議を通じて各期0.01月分の最小単位に止まるとしても、最近の物価上昇等の世代を問わない影響、また新型コロナウイルス感染症の感染拡大のもと、懸命に職務に従事している職員の実情からして極めて遺憾である。

(3)テレワークに関する給与面での対応の検討のほか、能率的で活力ある公務組織の実現にむけて、給与制度のアップデートにむけてとりくみをすすめるのご発言があった。定年引上げに係る国公法附則で検討事項とされた給与等の課題も含め、引き続き、公務員連絡会との交渉・協議、合意に基づく対応を求めておく。

- (4)フレックスタイム制及び休憩時間制度の柔軟化について本年度内に措置することをはじめ、人事院の「テレワーク等の研究会」を中心に、勤務間インターバルの確保等について検討を行った上で必要な措置を行うとのことだが、引き続き、職場実態と組合員の生活実態をふまえ、交渉・協議を通じて積極的に意見反映をしていく。
- (5)長時間労働の是正について、人事院の「勤務時間調査・指導室」による新たなとりくみを大いに期待するが、是非とも各省への指導等をはじめとして、人事院としての主体的な役割を積極的に発揮していただきたい。公務員連絡会としても、新型コロナウイルス感染症への対応という平時ではない状況下の今だからこそ、特例業務や他律的業務の部署の指定の範囲等も含め、改めて各府省労使間で真摯に超過勤務縮減にむけた議論を行うなど必要な対応をはかっていきたい。
- (6)総裁からも職員に対するねぎらいの言葉をいただいた。第7波と言われる新型コロナウイルス感染症における最大の感染拡大の波が訪れている中で、職員は国民の安心・安全のため、高い使命感と責任をもって懸命の奮闘を続けている。そのような中で、人事院におかれては、職員の給与や勤務条件の確保にむけて、より一層の努力をお願いする。

陰ちゃんの家 ~原水禁77長崎大会に参加して~

本年度原水禁 77 回大会長崎大会には、平和運動センターから谷事務局長、高知通運労組依光さんとともに参加しました。8月7日、開会総会から参加し、久しぶりの対面で800人余の全国からの参加者が集結しました。大会実行委員会川野浩一委員長からは「長崎の被爆から 77 年、被爆者はすでに平均 84 歳を越え、年々被爆体験者の声は小さくなり消されつつある。次世代に繋げていくことが重要な課題。広島黒い雨訴訟による救済措置は長崎は除外されている。NPT 再検討会議において岸田首相は長崎を最後の被爆地とすると言いながら、肝心かなめの核兵器禁止条約には触れなかった。何を被爆国として橋渡しをするのか、まだまだ被爆の戦後は終わらない。」と開会挨拶がありました。

2日目、8日は各分科会・ひろばが行われ、私は第4分科会「ヒバクシャ～ヒバクシャから若い世代へ」に参加し、全国から集まった平和大使高校生と、関わる教員等を交えた会場で平野伸人平和活動支援センター所長・高校生平和大使派遣共同代表、核兵器禁止締約国ウィーン会議に参加した被爆者川副忠子さん、川野実行委員長ら3人から、自らの被爆体験と平和・核兵器禁止運動にどう関わり続けてきたかを報告・提起しての質疑・討議が行われました。

高校生からは、唯一被爆国としての日本が核兵器禁止条約を批准せず、実質橋渡しをしない現状について「政治と被爆の思いが重ならない」もどかしさについて、正直な思いの発言がありました。被爆体験を繋いでいくには教育の力が大事であることも提起され、大阪からは現場での平和教育の困難さがあり、大阪では平和教育をどうしていくか、在日コリアンの学校で模索している。「継承ということを共有したい。全国の平和教育のネットワークを構築してほしい。」と切実な意見がありました。



最終日9日は、爆心地直下で児童ら 1,400 人が犠牲となった城山小学校（旧城山国民学校）を訪れ献花を行い、閉会式に臨みました。閉会式では高校生平和大使が国際会議でスピーチした平和への訴えを披露。式終了後は、原水禁事務局を先頭に平和公園に向けて参加者全員で行進デモを行い、到着した平和公園で 11 時 02 分黙とうを捧げました。平和公園河川沿いには、児童生徒が描いた平和アピールの壁画幕が色鮮やかに飾られていました。「微力だけど無力」ではないと、粘り強く核廃絶を訴え続ける次の世代のパワーを感じ取ることができた大会でした。

【教え子を再び戦場に送るな！平和と真実をつらぬく民主教育の確立】



教職員に 本当に必要な保障って なんだろう？

教職員共済

12の保障がセットになった『総合共済』

あなたの生活をさりげなくカバーする、教職員生活のお守りです。

今、学校現場では皆さんもご存知のように、

業務中のミス、事故やトラブルなどによって、教職員個人が賠償責任を負う場合があります。

そんなとき、共済金(保険金)で対応できたら、**安心**ですよ。

教職員共済の**総合共済**は、そんな業務中の賠償事故を補償する「**教職員賠償**」をはじめ、

教職員生活のなかで遭遇する、さまざまな「困ったこと」を助ける保障(補償)をセットしています。

ぜひこの機会にご加入ください!!

総合共済は、 こんなときに活躍します!

しっかり
保障で

月掛金 **900円!!**



『教職員賠償』は
契約者本人の業務遂行に起因し

個人に問われた賠償責任を

最高 **3,000万円**まで補償!



その他火災や自然災害、入院・休業など、
12の保障(補償)がセット!

個人賠償もついているから、

全国で加入義務化が進む

『自転車保険』としてもご利用いただけます。

本当にあった**教職員賠償**お支払い事例

生徒へのいじめ問題で、学校側の対応が不十分であるとして、その生徒の保護者が市、校長、担当教員を相手に訴訟を起こした。

訴訟は学校側が勝訴したので賠償金は発生していないが、担当教員である契約者が負担した弁護士費用を補償。

支払金額 約 **32万円**

※補償の有無・支払金額などは状況により異なります。

訴訟を起こされ弁護士に依頼すると、着手金と呼ばれる費用が発生します。また弁護士費用は裁判の結果に関わらず、依頼した人がそれぞれ支払います。

つまり、**お金がかかります!**



また、契約期間 **1年以上**で

**退職時には、
共済金をお支払い!**

掛金払込月数 × 最高 **400円***

※5年以上ご契約の場合、5年未満は契約期間により支払額が異なります。

つまり月掛金
実質ワンコイン!



●総合共済は教職員共済の「総合共済」と損保ジャパンの「傷害総合保険」「業務過誤賠償責任保険」とのセット商品で、月掛金900円のうち170円は損保ジャパンの保険料です。
●このチラシは総合共済の概要を説明したものです。ご契約にあたっては必ずパンフレットおよび重要事項等説明書(契約概要・注意喚起情報)をご覧ください、制度内容をご確認ください。
厚生労働省認可

資料請求・
お問い合わせは

教職員共済生活協同組合 高知県事業所

FAX (088) 823-5510 TEL (088) 832-4546

〒780-0870 高知市本町4丁目1-32 こうち勤労センター5F



『かみっこ』フードパントリー サマーイベント開催！

市教組



22年度 No.5
高知市教職員組合
情宣部

TEL872-9367
FAX875-0194
e-mail:
jtukochi@
lime.ocn.ne.jp

昨年から、日教組香美 教育会館を拠点として活動している『かみっこ』フードパントリー。7月16日(土)には、家族・子ども向けのイベントを行い、たくさんの方が教育会館を訪れてくれました。

高知市教組と香美市教組では、会場運営やハルーンアートコーナー等のボランティアとして参加しました！実際に会場に来て体験してくれたなかまもおり、大変盛り上がりました。

『かみっこ』フードパントリーは、毎月第1・第3土曜日に香美教育会館で開催しています。今後もたくさんの方のお越しを待ちしています。

こ、これが
風船一つで
できる…だと!?



ボランティア募集中！

食材の仕分けや配布のお手伝いをしてくれる方を募集しています。

「こうち食支援ネット」
TEL : 088-824-3583



フードパントリーとは？

何らかの理由で十分な食事を取ることができない状況の人々に、食料(材)を無料で提供するための地域の拠点です。

また、セーフティーネットとして重要な機能を果たしています。

日教組高知は、こうち食支援ネットの活動に協力します！

市教組のとりくみ&日程

〇8/20(土) 12:00~14:00 「かみっこ」フードパントリー活動〈香美教育会館〉

〇8/21(日) 14:00~16:30 「レッツ・スキルアップ講座」【人権教育編②】

→コロナ感染拡大のため中止

〇8/27(土) 13:00~16:45 教研〈高知会館〉(対面・WEB 併用開催)

〇9/10(土) 14:00~18:00 「レッツ・スキルアップ講座」【図画指導編】〈福祉交流プラザ 研修室D〉
※県展の指導に役立つ講座です。

〇9/17(土) 14:00~16:30 レッツ・スキルアップ講座【タブレット活用編②】 〈第六小学校〉

〇10/1(土) 10:00~12:00 第3回 執行委員・運協委員合同会議 〈高知会館〉

※会場「香美教育会館」→「高知会館やまもも」に会場変更します。

〇2023/3/4(土) 10:00~12:00 「高知市教組 第77回定期大会」〈高知会館〉

〇2023/3/4(土) 13:30~16:30 「日教組高知 第103回定期大会」〈高知会館〉

日教組高知は、高知で頑張るあなたを応援しています！！

加入・申し込み等は、TEL : 088-875-1642 まで。県外出身の方、臨時講師の方、大歓迎！！

